

2015年 春号 No.25 2015/4/1 発行

ごあいさつ

皆さま こんにちは！
はじめましての方も何度もお目にかかりご協力いただいています方々にも、今回あらためて理事長としてご挨拶申し上げます。JIFAも、日本ペルー親善協会の発足当時から17年が過ぎ去りました。その間NPO法人になり、支援国も変化して参りました。現在あるのは皆さま方のご支援、ご協力のおかげと感謝致しております。今年度より理事の方々も力強い皆様に加わっていただきました。従来よりさらに幅広い活動を企画し、参加者全員が楽しく過ごせる時間を作りたいと思っております。詳しい事業計画はホームページをご覧ください。、スポーツ、文化、音楽、料理等の交流を計画致して参ります。当協会の趣旨をご理解いただき、教育支援、イベント等の活動により多くの皆さまにご参加いただきたく願っております。おわりに、皆様のご支援、ご協力を切に願ってご挨拶とさせていただきます。

理事長 池田 節子



第4回理事会・臨時社員総会の開催

JIFA第4回理事会および社員総会が3月12日に開催されました。新理事として、永井怜子氏、渡辺咲子氏、松岡けいこ氏、池田英人氏の4名をお迎えし、ベトナムへの教育支援や環境保全活動等の国際貢献事業を推進するとともに、国内における文化・スポーツ交流などの国際親善事業に一層力をいれることになりました。2015年度事業計画の主な内容は下記のとおりです。（新理事のご紹介は4頁参照）

1. 国際交流事業
 - ① JIFA懇親会
 - ② 日越スポーツ文化交流会
 - ③ アジア音楽交流会
 - ④ 国際文化交流調査
2. 文化紹介事業
 - ① JIFANews 4回発行
 - ② ホームページの充実
3. 環境保全事業
 - ① 浄水装置10号機設置
 - ② 環境教育教材の提供
4. 教育支援事業
 - ① 学資支援(第1次支援)の継続
 - ② 学資支援(第2次支援)の開始

本号(25号)の記事

理事長挨拶 第4回理事会・総会の開催	1
タオさんと英語で交流 ヴェトナムフェスティバル2015	2
先生の日 壁新聞づくり VYSAとの連携	3
新理事就任 JIFAへの寄付について	4



JIFAの活動を報道するベトナム各紙



震災復興に向けて熱いメッセージを寄せるベトナムの子どもたち

タオさんと英語で交流

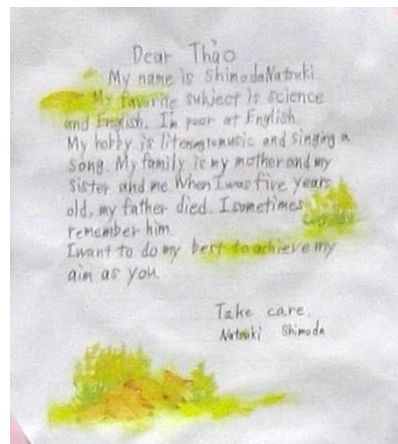
杉並区立天沼中学校英語部の皆さん

学資支援を行っている脇真弓教諭の指導される杉並区立天沼中学校英語部の皆さんは、2月の学芸発表会展示の部で、タオさんから送られてきた英文の手紙を紹介し、交流の様子を壁新聞にしました。

ベトナムでは、小学校から英語教育が始まっています。JIFAが昨年タオさんのご自宅を訪問した際に、タオさんは英語の勉強が好きだということがわかりました。タオさんへの学資支援を引き



うけていただいた脇先生が、タオさんから寄せられた英文の手紙を紹介、英語部の皆さんに呼び掛けました。ベトナムのランタン祭などの文化や食生活を一所懸命調べ、タオさんとの英文手紙のやり取りを載せた大きな壁新聞が出来上がりました。タオさんは、現在、中学の最終学年にいます。ご両親がなくおじいさまと二人暮らしです。高校への進学を強く希望していますが、経済的な理由から厳しい状況にあるようです。日本の皆さんの励ましと学資支援で、勉強を続けられるとよいですね。



Viet Nam Festival 2015

2015年6月13~14日

会場：代々木公園イベント広場

昨年は、残念ながら Dengue 熱の発生のため中止となったベトナムフェスティバル。今年は6月に開催することが決まりました。JIFAでは公益財団法人国際労務管理財団 (IPM) や東京労務管理協会とともに出展し、ベトナムでの教育支援や環境保全活動の紹介をしながら交流の場を提供する予定です。人気のプロポヨすくいやベトナム物産普及を行います。お問い合わせのうえご参加ください！



ベトナムの学校行事 先生の日 壁新聞づくり

尊師の伝統があるベトナムでは、毎年11月20日は「先生の日」（教師の日）で、学校が休みになります。学生達が先生に感謝の気持ちを伝える祝日なのです。

その日には、先生・学校についての歌を歌ったり、先生に小さい贈り物を送ったりします。

特に、11月20日を迎えるため、ベトナムの学校では、壁新聞を作るという活動が行われます。学校の各クラス毎に1つの壁新聞を作り、11月20日に学校の壁新聞の展覧会で優秀作品を選ぶのです。

壁新聞には多様な形式がありますが、一般的な壁新聞はA0判の紙に、「先生の日」を迎えるテーマについての記事を表します。先生に心から感謝のメッセージを伝えるだけでなく、学生の創造性も表せる機会です。

壁新聞の作成は11月20日の約1ヵ月前から始まります。新聞のタイトルを選び、内容と記事の配置を決めてから、各メンバーに役割分担をします。

壁新聞の主な内容は以下のようです：

- ①タイトル（新聞のテーマ）：
分かりやすく、短く、有意義
- ②はじがき：先生へのメッセージ
- ③作文、詩
- ④音楽
- ⑤絵
- ⑥ジョークコーナー

日本では、先生に感謝の気持ちを送る日がありますか？
壁新聞を作ってみられてはいかがでしょうか？

(Hoang Thi Hai Yen)



Người Lái Đò

壁新聞の表題にある、この言葉は「先生は“知識の渚にいざなう渡し守”という意味だそうです。素晴らしい言葉ですね！

VYSA(在日ベトナム学生青年協会)との連携

1月21日、在日のベトナム学生・青年の集まりであるVYSA（在日ベトナム学生青年協会）とJIFAは覚書を交わし、各種イベントや活動についての相互紹介、ホームページや広報媒体普及、人材交流など、相互に連携して協力することになりました。また、VYSAがベトナム西北山岳地帯で進めている「ご飯におかずをつけよう」チャリティプロジェクトの推進にも協力することになりました。JIFAは、VYSA主催交流会や総会・懇親会などにも参加してきましたが、今後はさらに国内におけるベトナムとの国際親善の発展が期待されます。



「ご飯におかずをつけよう」
僅かでも
継続的な支援を
つけよう

西北地方の子どもの未来のために
【もしも、あなたが私達の基金
の活動に賛助して下さると
一人の子供が約1ヶ月間、学
校へ行く日曜日、夜間に
寝る事が出来ます。

新理事に就任された皆さま

永井怜子理事

夫の転勤で、14回の引っ越しをしてまいりました。「我が家にとって引っ越しはごくあたりまえのことなのよ、転校することは、お友達がたくさんできることなのよ」と4人の子どもたちには、初めから伝えてありました。その子どもたちも、それぞれ自立し、穏やかに暮らします。

そして、日本が少子高齢社会をつき進んでいる今、私が常々思っていることは、「シニア世代が明るく、元気に、生き生きと暮らすこと」「社会に役立つ体も心も逞しい子育て」この二つのことのために自分ができることは何か？です。

JIFAのお仲間に加えていただき、いろいろな出会いをとて楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

渡辺咲子理事

神楽坂にスタジオを構える(株)ブレーン(映像・音響・企画制作の仕事)の顧問をしております。あらゆることに興味を持ち、未知を知る時のワクワク感に楽しみを感じ、常にレジリエンス(逆境力、回復力、復活力を高めての生活を心がけております。一般的にレジリエンスと言えば、心が強い「鋼のような」「跳ね返す」「硬い」「頑丈な」というイメージを持つと思いますが、私は、自分のいる状態に対して前向きに、不安等にも打ち負けず、楽観的に、しなやかにこなしていく心の持ち方で生活しております。だから、「笑いでごまかす咲子」ともいわれることも。

私の一助は小さな一つですが、一つ一つの点と点を繋いで輪を広げ、皆様と共にJIFAの活動の一翼を担いたいと念じております。これから始まる一歩を楽しみにしております。

松岡けいこ理事

銀座マキシム・ド・パリに於いて2010年より毎月ソロライブを行うなど、都内各所でシャンソンなどワールドミュージックを歌っております。2012年にはファーストアルバムをリリース致しました。

同年9月にはJIFAのベトナム・ハーティン県の学校に浄水装置寄贈の式典に参加させていただき、JIFAの無私無欲な活動の様子を目の当たりにし深く感銘を受けました。

と同時にこの旅は国境を越え人々の心を結びつけることのできる音楽の力を再認識出来たものでもありました。

私は常々、出逢った皆様に感謝を込め愛と思いを歌に託し歌ってまいりたいとおもっております。

この度は、理事という大任を頂戴し、身の引き締まるおもいでございます。

感謝を込め微力ながらお役に立てますよう心を尽くしてまいりますので宜しくお願ひ致します。

池田英人理事

一昨年末までJIFAの事務の一員としてお手伝いしておりましたが、この度、理事に就任させていただきました。

現在は(株)PMCの取締役として企業様の総務(就業規則や給与計算など)・管理全般をお手伝いする仕事をしております。私は、JIFAの活動を通じて今の現状がいかに恵まれているかということを知ることができました。

皆様にも発展途上国などの世界諸国がいまどのような状況で生活をしているのか、日本との違いはどこにあるのか、逆に日本人が忘れていたこととはどのような事なのか、などを知っていただきたいのですが、今は私の目を通して皆様にお伝えするのが自分の役目だと思っております。

JIFAの一員として少しでもたくさんの方々へJIFAの活動をお伝えしていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

皆さまからの温かいご支援をお待ちしています

JIFAへの寄付について

- ①寄付は少額からでも受け付けています。
- ②多額の寄付は免税にすることが可能ですので、ご相談ください。
- ③多額の寄付をいただいた時には、寄贈施設等にネームプレートを表示させていただき、感謝状をお渡しいたします。
- ④ベトナム国内からの寄付もいただきやすいよう、ベトナム国内に銀行口座を開設しました。

JIFAの会員になるとこんなことが！

- ①草の根の活動を通じて、アジアの子どもたちへの国際貢献、社会貢献ができます。
- ②各種イベントに無料で参加できます。
- ③懇親会や交流旅行に格安料金で参加できます。
- ④手に入りにくいベトナム産物が格安料金でお手元に届きます。

一人でも多くの方に会員になったいただき活動へ参加されますよう皆様をお誘いください！

正会員	法人	15,000円/年
	個人	6,000円/年
賛助会員	個人	3,000円/年
学生会員		1,000円/年
寄付会員	(一時的な寄付)	

支援金
学資支援(1口 10,000円)
浄水器設置支援(1口 5,000円)

会費・支援金等は振込口座をご利用下さい

口座名：特定非営利活動法人日本国際親善協会
☆新宿花園郵便局

記号 10150 番号 98253761

☆三井住友銀行新宿通支店

店番 661 普通 7274362

特定非営利活動法人 日本国際親善協会 (JIFA)

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビル7階

TEL: 03-3352-3918 FAX: 03-3352-3962 Mail: info@jifa.org